

50th Anniv.
NCAJ

Topic

1. 夏休み親子日帰りキャンプ・第4回テント祭り
2. ファミリーキャンプ in 大船渡 2016
3. 新キャンプインストラクターから



1. 夏休み親子日帰りキャンプ・第4回テント祭り

毎年、夏休み中に開催している標記キャンプは、今年度は、初心者向けということで、日帰りキャンプとなりましたが、写真のように多くの参加者が集まり、盛会でした。(2016.8.7)

いろいろな形のテントを設営し、それぞれ家族ごとにお気に入りのテントに入り、テント生活の気分を楽しみました。また、1人の子がセミの抜け殻を見つけると、どの子も、次から次へと抜け殻を発見し、抜け殻集めに夢中になりました。林間の木陰では、ペットボトル投げや輪投げなどを楽しみました。



「広いねえ、六角テント」



「セミの抜け殻だ!」「私にも」

林の中に子どもたちの歓声が響きわたりました。

昼食メニューは、おにぎりとお豆腐。とてもおいしく、皆舌鼓を打ちました。ひとしきり遊んだあとは、お楽しみの流しソーメン。楽しさも加わって、流れてくるソーメンを掬い取り、まるで別腹のように、食べまくりです。その勢いに大人もびっくり。大満足のキャンプとなりました。

設営したテントは、家形、ドーム型、インディアン型、倉庫型、六角、タープ等で、用途別に使われました。実際にテント泊してみたいという声もあり、スタッフも嬉しい気持ちになりました。



＜利用テントの前で＞



＜流しソーメン、大好評＞

2. ファミリーキャンプ in 大船渡 2016 (1泊2日)

復興を噛みしめたファミリーキャンプ 2016.8.20～21



＜浜辺で貝や石を探す＞

多くの参加者を募る事前のアクションが遅くなり、地元参加者が少なく、ちょっと寂しいものになってしまいました。

あの東日本大震災から早くも5年以上の月日が流れ、復興に向けた整備が着々と進行している大船渡市末崎町にある碁石海岸キャンプ場を会場にファミリーキャンプ in 大船渡が開催されました。このキャンプ場も震災の被害を受け、昨年度オートキャンプ場も備え再スタートしたところです。(震災前のキャンプ場も素敵でしたが)今回、開催地域に住むものとして、



＜ランタンづくり＞

当日は台風も接近する中で雨や風が心配されましたが、適切なテント設営や安全に関わって緊急時対応についてしっかり共通理解を図り確認しました。お陰様で何事もなく当初計画に沿った内容で実施できました。夜中にかけて雨や風が強くなることを予想し、主に野外炊事場内で活動を行いました。狭い空間でも互いにやれることは率先して行い、会話



<空き缶炊飯、おいしい！>



<会話も弾むバーベキュー>

も弾みながらバーベキューや空き缶を利用した炊飯体験等、参加した3組の親子はアウトドアを満喫できたと思います。

自分自身も会員でありながら、なかなか協会の活動に参加できずにいましたが、今回久しぶりに関わらせていただきありがとうございました。何でもそうですが、やらなければ忘れ、感覚も鈍くなっていることをつくづく感じた今回のキャンプでした。(簡単なロープワークでさえも・・・)また、運営スタッフである小笠原副会長、澤村事務局長、川口理事、そして、地元の西村さん、本当にお疲れ様でした。

(現地スタッフ:千葉和仁)

※ 今回は、大船渡市教育委員会、大船渡市観光物産協会のご後援をいただきましたし、東海新報さんには、募集記事の掲載に加えて活動の様子を記事にいただきました。ご協力に感謝し御礼申し上げます。



<ランタン探検隊、出発>

3. 新キャンプインストラクターからの声

7月に大会主催のキャンプインストラクター養成講習会を受講し、インストラクター登録手続きが完了された方(16名)を紹介いたします。この方々は、日本キャンプ協会の会員であると同時に岩手県キャンプ協会の会員でもあります。今後の活躍に期待したいと思います。

新キャンプインストラクターの皆さん(敬称略)

鎌田ひかる、川村翼、神谷美波、工藤舞花、
國久浩司、佐々木拓、島田夕華、菅原未来、
鈴木健太、竹居良祐、中舘風花、福田惇也、
藤原莉於、本間紗羅、真下享、中村欣也

このほど、盛岡医療福祉専門学校から、資格取得された皆さんの「感想や抱負」が届きましたので、一部抜粋して掲載いたします。

☆ 普段の生活では、体験できないような体験ができてよかった。テント生活やカレー作りは、何度か経験はあったけど、ひもの結び方とかが難しかった。せっかく資格をとったので、学んだこ

とを忘れず、誰かに伝えられるようにしていきたい。

☆ キャンプを運営・補助する立場では、参加者の身の危険に気をつけなければならないし、設営・準備が、とても大変でした。しかし、参加者の方が楽しんでいただければとてもやりがいのあるものだなと思いました。イベント等に参加したいと思います。

☆ 今までやってきたキャンプよりも意味のあるキャンプになったのですごく良かったと思いました。また、無事にキャンプの検定もとることができて良かったです。次回キャンプをするときは、安全面だけではなく、楽しみ方なども参考にしていきたいと思います。

☆ 座学が中心となった実習でしたが、キャンプだけでなく山登りやその他のことに応用できるようなことが多く、行ってよかったと思うことができました。また、皆でダンスを踊ったり、歌ったりなど、正直難しかったのですが楽しい時間でした。

今回資格を取得して普通の人よりは、キャンプや山などでの危険や必要な道具等についての知識を身につけることができたので今後キャンプ等で山に行くときには、今回の実習で学んだことを思い出しながら、様々なことに挑戦してみたいと思います。



※ 写真のテントは、今年度日本キャンプ協会から寄贈いただいた大型スクリーンシェルターです。